

令和2年4月

なばり市議会だより

No. 96

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ● 三重県名張市鴻之台1-1 ☎ 63-7834 FAX 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.mie.jp

視 察 報 告

教育民生委員会

教育民生委員会は、令和2年1月29日～31日の日程で、東京都世田谷区教育委員会、千葉県鴨川市の亀田総合病院および東京都八王子市の北原リハビリテーション病院の3カ所について行政視察を実施しました。

世田谷区教育委員会においては、ICTの導入や活用、不登校児などに対する学習支援、GIGAスクール構想※1)を見据えたクラウド化などを学びました。中でも真のインクルーシブ教育※2)のためにあらゆる問い直しと開放を行ってきた政策については、本市でもぜひ取組を急ぐべきであると感じました。

亀田総合病院では、患者目線で進化する病院経営について学び、医療に対する理念や医師確保の方策などについて質疑を行い、患者に対して「NO」と言わない姿勢の大切さを改めて実感しました。

北原リハビリテーション病院では、「退院後の生活を見据えた実践的なリハビリテーション」の重要性について病院理事長から説明を受けました。これからの医療の在り方と総合的な生活支援の重要性などを改めて学びました。4月から名張市立病院で始まる地域包括ケア病棟の在り方について参考としていきたいと考えております。

※1) GIGAスクール構想

文部科学省が打ち出した、学校における高速大容量通信ネットワークと児童生徒1人1台端末とを一体的に整備する計画のこと。

※2) インクルーシブ教育

子どもたち一人ひとりが多様であることを前提に、誰もが望めば自分の発達特性に合った配慮を受けられることを目指す教育理念のこと。

【委員長】 阪本 忠幸 【副委員長】 足立 淑絵
坂本 直司、木平 秀喜、幸松 孝太郎、細矢 一宏

視察先 東京都世田谷区、千葉県鴨川市、東京都八王子市
視察期間 令和2年1月29日(金)～31日(日)



世田谷区教育委員会での視察



北原リハビリテーション病院での視察



亀田総合病院での視察



市議会 NEWS

名張商工会議所青年部と議会広報特別委員会との懇談

1月21日、名張産業振興センターアスパアで、市民の皆さまに「なばり市議会だより」を通じて議会をより身近に感じていただけるように、名張商工会議所青年部と議会広報特別委員会との懇談会形式の意見交換会を実施しました。



当日は、紙面の構成や掲載内容をはじめ多くのご要望やご意見が寄せられ、また、市政全般にわたり熱心な議論が交わされました。

平成28年度～令和元年度行政視察の受け入れ状況

名張市議会では、全国の自治体議会からの行政視察を積極的に受け入れています。平成28年4月～令和2年3月末時点で行政視察に訪れた自治体議会数は69団体、計431人の議員や職員の皆さまに本市の先進事例を学んでいただきました。



最も多かった視察テーマは「ゆめづくり地域予算制度」関連の24件でした。今後も、積極的な受け入れを行っていきます。



議場を リニューアル

議場の音響設備は、市庁舎が建設された昭和62年に設置されて以降32年が経過し、故障が多く、延命措置も限界となっていました。

そこで、この度音響設備を更新すると同時に、傍聴席に32インチモニター2台と議場に75インチモニター2台を設置し、質問席には書画カメラを設置しました。これにより、安定した音声伝達が実現するとともに、傍聴席からも議場内でも説明資料が見やすくなり、効率的でより充実した議論ができるようになりました。

新しくなった議場へぜひ傍聴にお越しください。

令和2年3月定例会

令和2年度一般会計当初予算
過去最大となる
281億1400万円を可決

3月定例会(第390回)を3月3日開会、3月26日閉会の24日間の日程で行いました。提出された議案は令和2年度当初予算10件、条例制定1件、条例改正13件、一般議案5件、令和元年度一般会計・特別会計・企業会計の補正予算10件、専決処分にかかる報告1件、人事案件4件です。これらの議案を本会議・予算特別委員会・常任委員会で審議し44議案を可決・承認または同意しました。3日間の一般質問では、9議員が登壇し市政全般にわたる質問を行いました。

補正予算

一般会計で、1億7863万円の増額補正を行い、増額後の令和元年度一般会計予算総額は305億2539万円。他会計では国民健康保険特別会計で9226万円の減額、介護保険特別会計で1億5893万円の増額、後期高齢者医療特別会計で9146万円の増額などとなりました。

一般質問

学校教育

清風クラブ

福田 博行 議員



成人式年齢の変更は

昨年の伊賀市議会12月議会において、伊賀市長は議員の質問に「民法改正で成年年齢が令和4年4月以降18歳に引き下げられる。引き下げ後は18歳を成人式の対象とする方針を進める」と答弁した。本年1月14日の一部報道によると、伊賀市を除く8市町は20歳で開くことを決めたが、残りは検討中とあった。名張市の考えを問う。



今後20歳で開催

成年年齢が18歳になっても、今の成人と同様の全ての権利が与えられるわけではない。また、18歳は高校3年生が多く、受験や就職など教育的配慮が必要であることを鑑み「20歳のつどい」として実施していく。

交通・インフラ

喜劇

川合 滋 議員



下水道整備計画

昨年11月、合理的な手法の選択と計画的な整備を進めるとし、名張市下水道マスタープランが改訂された。旧北部処理区内のコミュニティプラントは今後どうなるのか。下水道事業未着手の南部処理区はどうするか。

コミプラを公共管理

旧北部処理区内コミュニティプラントの調査を進め、公共管理に取り組んでいく。南部処理区は、4カ所の大型合併浄化槽を公共管理している。下水処理未普及の夏見・瀬古口地区が課題だ。南部処理場建設は、規模などを検討していく。



心風会

荊原 広樹 議員



公共交通見直しは

高齢化が進む本市において、バスが通っていない地域があることが課題だ。住宅団地でもバス未運行の地域があり、車での移動ができなくなると生活が困難となる。運転免許証の返納後も、生涯に渡って安心して住み続けられるように、バス路線の追加や見直しの検討を求む。



重要課題として検討

名張市地域公共交通会議などで課題を協議している。担うべき機能、確保するサービス内容などを整理した上で、三重交通、ナツキ号、地域コミュニティバスが一体となった効率的かつ効果的な公共交通ネットワークを形成していくことを今後目指していく。

Q&A

議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

● 生活環境

自由クラブ

木平 秀喜 議員



Q ゴミ処理施設復旧費

伊賀南部クリーンセンター内リサイクル施設の火災事故復旧にかかる費用は、保険金で賄われる9億5749万円、起債で対応する5億8980万円、一般財源は8万円となっているが、焼損した施設の復旧費用に起債を計画しており、市民への負担が増すことになるので納得できない。起債の部分だけでも焼却炉メーカーに求めるべきではないか。

A 約15億円を見込む

復旧費用は約15億円を見込んでいる。方針としては焼損した施設全てを元通りにするのではなく、再発防止対策および施設の強靱化を考慮して可能な限り復旧費用を抑制する検討を行っている。



伊賀南部クリーンセンター

● 保険・医療

公明党

吉住 美智子 議員



Q パートナリシップ

LGBT(性的マイノリティ)の人權を尊重し差別をなくすための取組は進んでいるが、性の多様性への理解が十分ではなく、当事者の多くが生きづらさを感じている。差別や偏見をなくすため、性別にとらわれない前にも生きられるよう「パートナーシップ制度(※)」を導入し理解促進に努めるべきだ。

A 可能な支援を研究

全ての住民にとって性別に関係なく暮らしやすいまちづくりを目指している。性的マイノリティを正しく理解するため、あらゆる機会を捉え啓発研修を行う。全国34の自治体が「パートナーシップ制度」を導入している状況を踏まえ、実施可能な支援のあり方について調査研究する。

※パートナーシップ制度：地方自治体が、同性カップルに対して、2人のパートナーシップが婚姻と同等であると承認し、自治体独自の証明書を発行する制度。

無党派

森脇 和徳 議員



Q 国保税値上げを問う

4月から国民健康保険の税率の改定がなされ、平均約20%を超える増税となるが、俗に無職者保険とも称される保険であり現在でも大変厳しい税率が課されている。約20%の増税ともなれば家計を直撃することは間違いなく到底納得できるものではない。改めて市当局の見解を問う。

A 厳しい国保財政

本市では県下でも低い税率を保ち、13年間現状のまま維持してきた。しかし、高齢者の増加に伴い給付費が増大してきており、このままでは約3億円の収支不足となる。市民の皆さまにはご理解とご協力を賜りたい。

※令和2年度においては、国民健康保険税の課税の特例措置を定めた。詳細は6ページ(裏面)審議結果の国民健康保険税条例の一部改正(議案第43号)を参照。

清風クラブ

常俊 朋子 議員



Q 中学生医療救急研修

中高生の「なばりジュニアメディカルラリー大会」が、2月9日、初めて名張市で開催された。これは仮想の救急現場を設定し、適切な判断力や行動力を得点で競い合う競技である。中学生に参加を呼びかけた目的とは。

A 医療を通じた学びを

この大会は、名張市立病院の地域医療教育研修センターが、消防本部、医療関係者の協力で実施したものであり、命の尊さや命を救うため自分達が頑張ってきたことを知り目標に向かってやり遂げる中で命の大切さに気付き、人間性を向上させる。また、チームで協調性や助け合いを学び優しさや悔しさを体感し、医療系職種の職業選択の材料とすることを目的とした。

その他質問

無党派

三原 淳子 議員



Q 廃プラの発生抑制を

世界的に環境問題が深刻な中、4月から容器包装プラスチックを燃やすごみとすることで、CO2の排出量が増え、家計の負担も増す。市として「NOプラ」「Nオトレイ」を、スーパーマーケットやメーカーに申し入れ、廃プラスチックを作らせない取組を市民と共に広げていくことを提案する。

A 4Rの啓発・推進

衛生管理上、包装が必要な場合もあるが、リフューズ(断る)、リデュース(発生抑制)、リユース(再利用)、リサイクル(再生利用)の4Rを推進していく。

奮闘

足立 淑絵 議員



Q 国保会計繰出金減額

平成24年度から、市の健康づくり政策に対して国民健康保険特別会計より一般会計に対して毎年繰出しを行っている。令和元年度は当初予算で6000万円が計上されていたが、減額補正されて最終的に1630万円となった。繰出金の大幅な減額の要因を問う。

A バランスを考慮

国保会計の決算見込みを勘案する中で、一般会計の負担額や国保税全体のバランスを考慮した結果、繰出金を減額することとなった。

Q & A

第390回定例会 審議結果

全会一致
議案

専決処分した事件(令和元年度一般会計補正予算(第4号))▼令和2年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算▼令和2年度東山墓園造成事業特別会計予算▼令和2年度国津財産区特別会計予算▼令和2年度病院事業会計予算▼令和2年度水道事業会計予算▼令和2年度下水道事業会計予算▼太陽光発電設備の設置に係る手続等に関する条例の制定▼監査委員条例等の一部改正▼印鑑条例の一部改正▼職員のサービスの宣誓に関する条例及び学校職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正▼議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正▼市税条例の一部改正▼手数料徴収条例の一部改正▼家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正▼放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正▼公共下水道事業運営審議会条例の一部改正▼奨学金条例の一部改正▼市道路線の認定(3件)▼市道路線の廃止▼先端産業立地促進条例による施設指定▼令和元年度一般会計補正予算(第5号)▼令和元年度住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)▼令和元年度東山墓園造成事業特別会計補正予算(第3号)▼令和元年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)▼令和元年度公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)▼令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)▼令和元年度介護保険特別会計補正予算(第3号)▼令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)▼令和元年度病院事業会計補正予算(第1号)▼令和元年度水道事業会計補正予算(第1号)▼市立病院使用料及び手数料条例の一部改正▼副市長の選任同意▼教育長の任命同意▼固定資産評価審査委員会委員の選任同意▼人権擁護委員の推薦

表決が
分かれた
議案

- ① ▼令和2年度一般会計予算 ▼令和2年度介護保険特別会計予算 ▼令和2年度後期高齢者医療特別会計予算
- ② ▼令和2年度国民健康保険特別会計予算 ▼国民健康保険税条例の一部改正(※1)
- ③ ▼国民健康保険税条例の一部改正(※2)

会派	無会派		喜働		自由クラブ			心風会			清風クラブ				公明党		
議員	森脇	三原	足立	川合	李	中	柏	荊	幸松	喬	坂	常	喬	福	塚	契	吉
①	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
②	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
③	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(富田議長は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員)

(※1) 国民健康保険税条例の一部改正(議案第20号)

(内容) 国民健康保険事業の持続可能な運営に必要な財政基盤を確保することを目的に、令和2年度から国民健康保険税の額を平均22.4%(1人当たり年1万9461円)引き上げる。

(※2) 国民健康保険税条例の一部改正(議案第43号)

(内容) 新型コロナウイルス感染症による事業活動の縮小、休業などの市民生活への影響に鑑み、議案第20号で可決された国民健康保険税の引き上げ幅を、令和2年度に限り平均15.1%(1人当たり年1万3084円)とする。

議会改革 ing

「太陽光発電設備の設置に係る手続等に関する条例」を可決

令和元年6月3日、市議会に対し、「名張市における太陽光発電設備設置行為の規制を求める請願書」が提出されたことを受け、直ちに議会内に「太陽光発電設備等設置に係る規則検討部会」が設置された。その後部会において、住宅団地内にある太陽光発電設備の現地調査を実施し、地域住民組織および隣接住民の皆さまから意見聴取を行った。条例制定に向けて、他市の条例などを参考に市当局とも協議を重ね、国への要望として12月20日に内閣総理大臣、経済産業大臣、環境大臣宛に名張市議会から意見書を提出した。そして、今期定例会において、下記条例が可決された。

令和2年4月1日施行

名張市太陽光発電設備の設置に係る手続等に関する条例

(目的)

第1条 この条例は、事業者と地域住民との合意形成のための手続、事業者が遵守すべき事項その他太陽光発電設備の設置及び維持管理に関し必要な事項を定めることにより、事業者がこの条例及び関係法令を遵守し、円滑かつ適切に特定事業を実施することを通じて、災害の発生防止並びに良好な景観、自然環境及び生活環境の保全を図ることを目的とする。

次回議場コンサートのお知らせ

出演者 JOYJOYバンドさん(バンド奏者)

日時 6月16日(火) 午前9時10分~40分(午前9時開場)

場所 名張市議会議場3階傍聴席

◎入場無料。申込不要

曲目など詳しくは、市ホームページや市議会フェイスブックでお知らせします。

3月定例会の議場コンサートは、新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止しました。なお、6月定例会の議場コンサートについても、感染状況により中止する場合があります。あらかじめご了承ください。



議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。全ての本会議(委員会を除く)がCATVで生中継されます。

6月11日(木) 開会

16日(火) 一般質問

17日(水) 一般質問

18日(木) 一般質問

19日(金) 補正予算

22日(日) 総務企画委員会

23日(火) 教育民生委員会

24日(水) 産業建設委員会

29日(日) 採決

聴覚に障害のある人も手話通訳などを介して本会議を傍聴していただけます。

手話通訳をご希望の場合は7日前までに、ヒアリンググループ装置の利用をご希望の場合は3日前までに議会事務局にご相談ください。

